

栃木県ひとり親家庭福祉連合会

会長

幸子

公益財団法人

### 栃木県ひとり親家庭福祉連合会

宇都宮市野沢町4 **28** 028 (665) 7806

子 発行人 栗 橋 印刷所 高 橋 平 版 社

栃木県保健福祉部こども政策課

課長

桐渕

ゆ

県保健福

ごあいさつを申し上げます。 方々や会員の皆様には、ひとり ひとり親家庭福祉連合会機関誌 します。公益財団法人栃木県 「白梅」の刊行に当たり、一言 栗橋会長をはじめ、 いたしました桐渕と申 も政策課 祉部こど 理事の

長に就任

する次第であります。 おり、改めて深く感謝の意を表 一方ならぬ御尽力をいただいて の向上に向けて、 日

<u>∓</u>. な状況に置かれており、経済面 により精神面や経済面で不安定 あるとの結果が出ております。 まっており、ひとり親世帯の ますと、児童のいる世帯の平 施した国民生活基礎調査により 平成二十八年に厚生労働省が実 での支援のほか、子どもたちの の多くは、 であるのに対し、母子世帯は 均稼働所得が六百四十七万円 依然として厳しい状況にあり、 二百十四万円と三割程度にとど また、ひとり親家庭の子ども 八%は相対的貧困世帯で 親との離別・死別等

ひとり親世帯の生活は 「頃から、

福祉を推進する県内唯一の母

ひと

ては、ひとり親家庭の総合的な

結びに、貴連合会におかれまし 御協力をお願い申し上げます。 向けて取り組んで参りますので 等、各種事業の効果的な実施に

どもたちへの生活支援として、 食事や学習の場を提供する「子 家庭等の様々な困難を抱える子

重要であると言われております 連鎖を防止する観点からも大変 生活向上を図ることが、貧困の 県では、平成二十七年三月に

施策に取り組んでいるところで 親家庭の自立に向けた各種支援 ー事業を実施するなど、ひとり 子家庭等就業・自立支援センタ 給付金等の各種給付金事業や母 を盛り込み、高等職業訓練促進 連鎖を防ぐための具体的な取組 親家庭への支援や貧困の世代間 て支援プラン」の中に、ひとり 策定した「とちぎ子ども・子育

ひとり親家庭への就労支援

また、昨年度から、ひとり親

もに、栃木県ひとり親家庭福祉 ことをお願い申し上げますとと

連合会の今後益々の発展を御

どもの居場所づくりサポート事

親家庭等の方々の生活の安定と

にも早く

り、余り くにあた 原稿を書

さえ見いだせないどころか、新 問題を意識しながら解決の糸口 する自分に対し、腹立たしく思 たな問題が生じる現状に呆然と た。会長職を受け、 時間が過ぎて行くのを感じまし 抱えている

けられることになり嬉しい限り

や問題点があります。それらを

とり親家庭と寡婦の幸せのため

なたが、そして私も一緒に「ひ

に」一歩足を進めて行きましょ

きません。「誰かが」でなく、

あ

何もしなかったら、何一つ動

番知りうる立場にいるのが私

う寄り添い励ましているつもり ば!」と力が湧いてきます。子れることを精一杯やっていかね 栃木県から六名の子供たちが受 らローソン様のご支援によりス が、案外励まされているのは私 供たちが希望する道へ進めるよ ると「どんなに微力でも、 習支援事業に協力していただい う時もあります。 応援基金」では、全国で四百名、 タートした給付型奨学金「夢を かも知れません。また、昨年か た方々や、子供たちの事を考え 市、高根沢町が開催している学 こんな時、那須塩原市や鹿沼 今や

こそ実現できたのです。 絶対にありません!』皆様が会 と思います。学習支援も奨学金 ありませんか?『そんなことは の大切さを実感しました。 てくださる方たちの力があれば も、踏みとどまって会を支援し くことで見えてくることがある れて、踏みとどまって一緒に歩 たことが大切なのです。踏み入 に一歩足を踏み入れてくださっ いなくても・・・」と思う時が です。そして、改めて会の存在 さて、皆様は会の中で「私が 法律や制度には、 様々な隙間

> うにしてコツコツと現在の諸 が、みんなで力を合わせればき あげることもできるはずです。 たちです。共に語り合う中で解 度を築き上げてきたからです。 会は、先輩たちが七十年そのよ ると信じております。私たちの れません。また、情報を伝えて 決できるものが見つかるかも知 っと抱えている問題も解決でき ひとりひとりは小さな力です

今後も、貴連合会と連携しなが 更なる推進に努めて参ります。 強化したところであり、事業の れるよう、市町への財政支援を 業」を実施しておりますが、よ

ため、より一層御尽力いただく り親家庭の生活の安定と向上の 子・父子福祉団体として、

## め

## 鹿

## 沼 th

## 昌彦

### 現在六名の講師体制で対応して 平成二十九年度からスタートし、 えております。 れぞれの得意分野を活かして教 経験が豊富な方が参加され、そ 経験者や現役大学生など知識や おります。講師には、塾講師の 学習支援ボランティア事業は

ストを定期的に実施しています。 中学三年生には過去問中心のテ 基本的には生徒が希望する教科 実感しています。 を楽しく教えることの難しさを それと同時に、講師として勉強 休憩も取らず熱心に勉強に集中 の自主学習としています。特に 学三年生と学年層が幅広いため、 生徒たちは、学習の二時間、 学習は、小学生高学年から中 いつも感心させられます。

福祉会の学習支援担当の皆様に 考えております。 境になるよう努めていきたいと えていくため、より良い学習環 の前向きな姿勢に出来るだけ応 最後に、鹿沼市ひとり親家庭 我々講師としても、生徒たち

## 足 利 市

## 三田 眞理子

くださり、歌やゲーム、風船で 三名がボランティアで参加して になりました。 後にビンゴゲームで皆大いに盛 ジックで皆を魅了しました。最 ども達は大喜びでした。また、 食事作りを手分けして準備しま 年は地区の若年部長さん達が協 物等を提供していましたが、一 り上がって楽しいクリスマス会 中学一年生の入澤君がカードマ は色々な動物を作ってもらい子 した。また足利短期大学の学生 力して部屋の飾り付けやお昼の 昨年から母子会のみで行い、今 前は市が主催で、母子会は食べ は親子総勢六十五名でした。以 室を借りて行いました。参加者 涯学習センターの調理室と会議 スマス会を、十二月十七日に牛 母子会主催の第二回母子クリ

て、 ますが、来年も楽しいクリスマ と思います。毎回反省点があり 合って行きたいと思います。 ス会になる様に役員皆で話し 年は参加出来る様に検討したい た子ども達もいましたので、来 日時が重なって参加出来なかっ ポーツクラブのクリスマス会と クリスマス会を開くにあたっ 町内のクリスマス会やス

よう配慮していただき、改めて

常に楽しい学習環境になる

り研修旅行を実施しました。 日に会員二十六名の参加者を募 と色々考慮し、昨年十一月三十 初めに平成二十五年九月に新 研修場所は何処にしようか。 ヒロ子

る際は、約二十キログラムの重 ました。 頃の忙しさを一時忘れ、楽しく 食は赤見温泉でゆっくりして日 ーでは、丁寧に美味しいワイン 日頃私達市民を守ってくださっ また複雑そうなコンピューター で体力も不可欠と思いました。 装備と聞きびっくりし、健康体 和やかに食事をして会話も弾み 飲、ショッピングをしてから昼 が出来るまでの説明もあり、試 ている事に改めて感謝しました。 司令室も見学して説明を聞き、 しました。火災現場等に出動す 築移転した小山消防本部を見学 足利のココファームワイナリ

様に…と参加の皆様にお疲れ様 という事は「幸せ」と思い、こ 散となりました。 ありがとうと挨拶を交わして解 れからも健康で出掛けられます いています。今日行く所が有る 研修旅行は楽しみの一つと聞

## 目

光

市

下

野

市

Ш

市

糊で出来ましたのでとても好評 でした。綺麗に仕上がったので 事業として、戌の額入り制作に 名の参加があり楽しく行いまし 参加を呼びかけました。二十四 加を心掛けて行きたいと思いま からも声かけ運動をし、 より良い事業を企画して、これ 入者はなかなか難しいですが、 記念写真を撮りました。新規加 しました。針を使わずハサミと た。平成二十九年には加入促進 支の酉の額入り制作を取り上げ 新年会の代わりとして手芸で干 きてしまい、平成二十八年には 新年会を一泊で行っておりまし 員の皆さんに参加希望を募り、 た。段々参加者が少なくなって



## 武田 節子

木村

以前今市地区では、役員と会 会員増

> 悪く売上が心配でしたが、お昼 ーとけんちん汁で参加しまし けふくしフェスタに不用品バザ 上でホッとしました。 近くには完売し、まずまずの売 た。アクシデントがあり出足が 平成二十九年十月末、しもつ 十一月中旬に予定していた会

味しくいただいたことと思いま ました。それぞれの心を込めた ジ、生クリーム、苺の手配とて ますよね。 ケーキに満足して、各家庭で美 めてのケーキ作りで、スポン クリスマス会を行いました。初 す。手作りはやっぱり一味違 んやわんやしながら当日を迎え 十二月は、会員交流も兼ねて

が、会員の皆さんと一緒に考え て行けば良いか悩みのタネです なりません。何をどの様に進め 抱っこで進めてきましたが、 子会として一人歩きしなければ て進めて行こうと思っています。 下野市では、社協におんぶに



なく中止になりました。

針変更により、残念ですがやむ 員研修旅行が、社協の突然の方



が出来ました。て会員同士の親睦を深めること 五までは両手指一緒ですが、六 動かすことです。数え歌なので とんど平等に差し上げます。 船突き、その他です。賞品 からは左右の指が異なるのでバ 常に盛り上がったのはロコモ運 です。輪投げ競争、じゃが芋ゴ 動を兼ねてのレクリエーシ 催しました。 で、歌を歌いながら両手指を 私達の会も高齢となり ラになってしまい皆で大爆 大玉転がし、運だめ 議会の担 Ĺ は 彐 非ほ ル 風

髙田

育館に於いて二十三名参加で開

動会を、

十一月十五日烏山体

回

[となるミニミニ

### 母子家庭等就業・自立支援センターの事業案内

母子家庭等就業・自立支援センターは、母子家庭、父子家庭及び寡婦(かつて母子家庭の母であった方)を 対象に、生活一般に係る悩みごとの生活相談や、就職・転職などの就業相談、就業支援講習、就業情報提供な ど生活から就業まで一貫した支援を実施しています。

また、養育費の取り決めや経営診断等について弁護士及び経営コンサルタントの専門相談を実施しています。

### \*生活相談・就業相談のご利用時間(電話又は来所面談)

- ◇相 談 日 火曜日~日曜日
  - (休館日:毎週月曜日、祝休日、12月29日~1月3日)
- ◇相談受付 午前9時00分から午後4時まで
- ◇場 栃木県ひとり親家庭福祉連合会
- ◇問 合 せ **☎** 028−665−7801 · 7806
- ◇E-mail tochbosi@sea.ucatv.ne.jp ※インターネットによる相談も実施しています。
  - ※予約は必要ありません。

### \*法律相談(女性弁護士による法律相談)

養育費、慰謝料、親権、面会交流など

- ◇相 談 日 毎月第2・4水曜日の午前中
- 栃木県ひとり親家庭福祉連合会 所
- ◇相談時間 30分程度
- ◇問 合 せ **☎** 028-665-7801 ⋅ 7806 ※事前に予約が必要です。

### \*就業支援講習

母子家庭の母等を対象に、就職・就業に結びつく可能性の高い資格取得のための就業支援講習会を無料 (テキスト代・受験料の個人負担あり) で実施します。

- 介護員養成研修(介護職員初任者研修課程) 介護に必要な知識と具体的な技術の習得
- 医療事務研修 医療事務について必要な知識や技術の習得
- パソコン研修(個別方式) Word基礎講座及びExcel基礎講座
- パソコン研修(集合方式) Word又はExcelに係る資格取得講座

工芸品、 待ちしております。 り気軽に 農産物や加工品、 道の駅ましこには、 度お越しください。 楽しめます。 レストラン等があ 暮らし ⊞J お のの

あります。 スモス祭りなど行事も沢山 自然豊かな四季の恵みも多 く残っている所です。また く、いちご狩り、ブルーベリ ・狩り、 ひまわり祭り、  $\Box$ 

子町は、 小宅古墳群等文化財も数多 房や奈良時代建立の西明寺 り窯も見学できます。その 示しています。 益子の名匠の作品を常設展 濱田庄司や島岡達三など、 参考館」にて、 子」や「濱田庄司記念益子 始めとして「陶芸メッセ益 益子焼で知られている 江戸時代創業の藍染工 春と秋の 人間国宝の 濱田邸や登

静子

●全国研修大会 11月4日 サポーターのつどい

1月19日~2月16日 家庭生活支援員 日~2月17日 (岡山県岡· 養成研究 土曜コース 日曜コース 山市 10月6日 親子ふれあい

9月30日~10月1日 (茨城県水戸市)

9月1日~12月8日 関東ブロック研修大会 ※日程は変更になることも あります。

8 月 29 日 8月4日~1月12日 県民福祉のつどい

ソコン研修

7月8日~7月9日 医療事務研修 ひとり親家庭福祉研 6月から順次開催

●巡回相談 5月 2013 日~ 1212 月 169 日 介護職員初任者研 県南会場 県央会場

平成30年度 定

「母子と寡婦 共にはぐくむ子どもの未来」

## 初任者研修を受講して 介護職員

以前から興味があった介護職には、ひとり親になったばかりで けた事でした。 ついて調べていた時に偶然見つ この研修を受講したきっかけ

しく受講する事ができました。 境遇・気の合う仲間もでき、楽 がいる中で続けていけるのかと に転職する事ができました。 いう不安ばかりでしたが、同じ まだ経験のない事ばかりです 現在は、 初めは、七ヶ月間あるという 仕事をしながら小さい子供 研修を修了し介護職

を大切に、介護職として成長し が、これまで学んできた事を思 ていきたいと思います。 い出して、コミュニケーション 最後に、七ヶ月間、 講義を

ざいました。 ありがとうご になりました。 ました先生方、 事務局の方々、 大変お世話

してください

自分に自信がつき、これからも

養成研修を受講して

家庭生活支援員



月、働きながら続けられるか不 を、痛感したからです。約七ヶ きっかけは、自分の知識のなさ この初任者研修を受講しました。 る事が出来ました。 助け合いながら最後まで受講す た仲間と励まし合い、演習では 安はありましたが一緒に受講し 私は、介護施設で働きながら

を引き締めて勉強しなければと

А • М

からこそ突発的な事にも対応出 にいかない事もあります。しか とても勉強になりました。 現場に携っている者にとっても 現場での支援の重要性など実際 し、基礎をしっかり身につけた 現場では研修で勉強した通り 講義では、先生方の実体験や

場所によってさまざまです。し に支援をしていく事です。 りその人らしい生活が出来る様 かし大切な事は相手の尊厳を守 来るようになりました。 初任者研修を修了して、少し 介護職といっても働く施設や

うございました。 ださいました先生方、事 きたいと改めて思います。 になりました。ありがと 介護職として頑張ってい 最後に、講義をしてく 大変お世話

でした。子ども達を支援する具

研修内容は大変充実したもの

葛西

体的な知識を得ることができま

した。特に心に残っている分野

と食生活ノートです。

献立を工

に良かったと思ったのは、成長 は幼児期の発達と遊びです。次

## 医療事務研修を受講して А • П

集を目にして応募しました。 も難しく、これから半年間、気 ていたところ、県民だよりで募 実際に受講してみると、とて 何か資格を取得したいと思っ

強は大変でしたが、一緒に受講 強く思いました。 に修了する事が出来ました。 教えてくださいました。 した皆さんと励まし合い、無事 先生の講義は丁寧で解り易 仕事と子育てをしながらの勉 時に体験談を交えて楽しく

受講した皆様、 と思います。 です。今後に活かせていけたら 先生、事務局の方々、一緒に 大変お世話にな

る事ができて受講してよかった

今まで知らなかった知識を得

した。 りました。ありがとうございま

待ってはくれません。明るく元 鬼きめ」の子ども達のルールで 感心しました。また「鬼きめ、 暖かそうでした。先生の指導に ましたが、きれいに編み終わっ を編んでいました。なんども目 ことを具体的献立より学びまし 達の足の速さは素晴らしく私を 鬼になり、子ども達を追い掛け 長さんが器具を使ってマフラー は実習です。認定こども園の年 色んな味、苦味、酸味に慣れる 気な子ども達でした。 てあちこち走りました。子ども 両角に飾りのポンポンを付けて た園児もいました。マフラーの をはずしたりしている園児もい た。そして何より楽しかったの 塩分控えめな味噌汁の作り方、

じました。 私もお手伝いできればいいと感 この子ども達の未来の一端を



もの支援として「学習支 平成三十年度の始まりです。 ます。ありがとうございま さいました会員の皆様、 幅が広がっていることに喜 援」「子ども食堂」等支援の 務局の皆様に感謝申し上げ の発行にあたりご協力くだ びを感じています。「白梅. 立支援中心でしたが、子ど もりを感じる春が来ました。 今までは、ひとり親の自 寒さ厳しい冬が過ぎ、

織田·福田 高田·木村·山 (広報部会) · 小薬 · 三田 山

配分金により発行しています。 「白梅」 は、 赤い羽根共同募金

## 事務局 **ග** 異動

主菜、副菜を基本に食事のバラ

ンスを取ること。具材を多くし

\* 退

任

お世話になりました。 事務局長 仁野平

事務局長 阿久津

\* 新

# よろしくお願いいたします。

## 編集後記